

東 部

地域局

通 信

第2号
2022.9.7

発行 | 静岡県東部地域局地域課



こんにちは！ 静岡県東部地域局です。 東部地域局通信は、静岡県東部の14の市町の様々な情報を局員それぞれが独自の視点で取材編集しています。富士山や駿河湾の豊かな自然環境やサイクリングコース、日本庭園や寺社等の歴史的建造物など、バラエティに富んだ素材が揃う東部地域の魅力をお届けします。お楽しみに！

東部地域で活躍する個人・団体のみなさんを紹介

▶ **トレイルランを通じた「新しい旅の創造」を**
—ITJ BASE Shuzenji (株式会社ソトエ 代表 千葉達雄)

伊豆

詳しくはこちら



ゲストハウスの1階にはシャワーとカフェ、2階にはワークスペースがあり宿泊者は自由に利用可能！

修善寺温泉街の中心地。温泉街のシンボル修善寺のすぐ隣に建つITJ BASE Shuzenjiは、築48年の建物をリノベーションしたスタイリッシュな外観が特徴的。株式会社ソトエが、アウトドアツーリズムをコンセプトにしたカフェ兼ゲストハウスとして、2021年12月にオープンしました。

「新しい伊豆の旅の創造」をコンセプトにしたトレイルランニングレース・伊豆トレイルジャーニー (ITJ) の初めての施設として、伊豆半島のアウトドアスポーツ、自転車の旅の拠点を目指します。

▶ **「修善寺紙」の伝統を次世代へつなぐ**
—修善寺紙谷和紙工房 (伊豆市地域おこし協力隊 舩田拓人)

伊豆

修善寺にある紙谷和紙工房では、「修善寺紙」の再興と継承に取り組んでいます。2021年に、大阪から移住した舩田さん。伊豆市の地域おこし協力隊として工房に入居。工房内では、修善寺紙の販売や和紙漉き体験などを展開し、修善寺紙の伝統を継承していくために様々な取組を行っています。今年の春には、和紙の原材料となる楮（こうぞ）と三椏（みつまた）の栽培にも着手し、100%修善寺産の和紙の制作を目指しています。

実際に、紙漉きの様子を見せていただきました。繊細な技術に、伝統工芸の奥深さを感じます。



詳しくはこちら



富士・富士宮で子育てを頑張るあなたのサポーター —NPO法人母力向上委員会

富士宮



NPO法人母力向上委員会さんは、主に子育て中のメンバーによって運営されており、富士・富士宮で安心して、妊娠・出産・育児を行うことができる環境の整備や情報発信をされています。

先輩ママがオススメする富士・富士宮の公園やお店等を紹介するオンラインコミュニティ「Fcomo」や、自分らしく生きたいと願うお母さんのためのこれからの人生を拓く出会いと学びの場としての「mamacollege」などを運営されています。富士・富士宮で子育てに悩まれている方は、一度相談されてみてはいかがでしょうか。

地域を応援するコミュニケーションプロデューサー —株式会社結屋 川村結里子

三島

川村さんは、三島に移住してカフェを経営していた経験を活かし、企業や行政、諸団体などの地域の人々と連携した活動や地域の魅力を伝える事業に携わっている方で、主に「食」や「コミュニケーション」に関連した事業を展開しています。

今年で11周年を迎える「三島バル」や街で活動する100人を起点に人をつなげるイベント「三島100人カイギ」、企業や行政、学生等をつなげる地域プラットフォーム「三島LINK」の発起人でもあります。三島で事業を起こしたい方は、一度これらのイベントに参加してみるといいかもしれませんね。



農業に関するスペシャリスト —株式会社 伊豆ホーリーズ

伊豆の国



株式会社伊豆ホーリーズさんは、伊豆の国市で活躍するイチゴ農家です。イチゴの果肉をできるだけそのまま残す秘密の製法により作られた「ベリッチジャム」はまるでイチゴのうまみをそのまま詰め込んだかのような。JAとも連携して、市外からの新規就農者希望者も多く受け入れており、栽培技術指導だけでなく、資金計画や土地の手配など、農業には欠かせない知識を指導いただいています。

農業を始めたいと考えている方は、お話を聞いてみるのもいいかもしれませんね。

自転車競技の選手が満喫する場所「伊豆」

詳しくはこちら

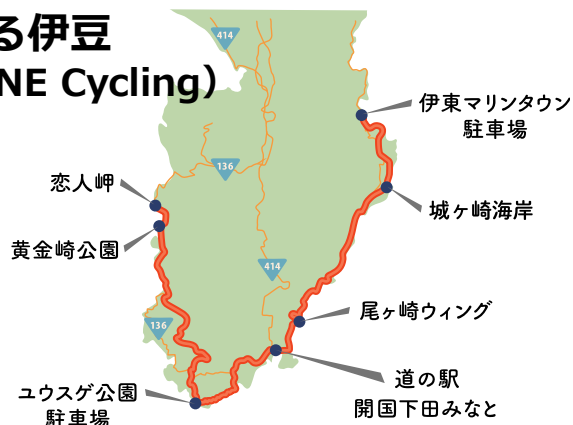


サイクリングでも観光でも楽しめる伊豆 —橋本英也選手 (TEAM BRIDGESTONE Cycling)

TEAM BRIDGESTONE Cyclingに所属し、東京2020オリンピック自転車競技トラック男子オムニウムに出場した橋本英也選手に、普段練習でも走っているサイクリストに人気の「伊豆いち」(の一部)を紹介してもらいました。(※「伊豆いち」…伊豆半島一周)



下田のペリーロードで記念撮影♪



今回紹介するルートは、伊東市のマリンタウンを出発して南伊豆方面へ。ところどころ名所に立ち寄りながら、伊豆市の恋人岬に到着するルート。自転車競技の選手の脚力と体力に驚くとともに、伊豆の美しさを再確認できました。計10カ所に立ち寄ってくださった橋本選手のサービス精神には本当に感謝です!

全体は「東部地域×スポーツ」企画で紹介中。伊豆は、自転車でも車でも、楽しめます。



静岡県東部地域の暮らしインタビュー公開中 —橋本英也選手 (TEAM BRIDGESTONE Cycling)

橋本選手には、「伊豆いち」だけではなく、東部地域の魅力も聞かせてもらいました。「伊豆いち」のレポートでも垣間見ることができますが、とにかく「静岡県東部・伊豆を誰よりも楽しんでいる!」感が伝わってきました。東部・伊豆地域の色々な場所を訪れ満喫していて、目撃情報も多数。自転車で走りながら、滝などの自然、ジオパークを見るのが好きとのこと。

伊豆をサイクリングやドライブしていたら、橋本選手に会える確率は高そうですね。是非、皆さんサイクリングしましょう。



城ヶ崎海岸 門脇つり橋(伊東市)にて

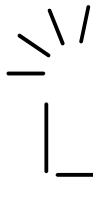
—沢田時選手 (TEAM BRIDGESTONE Cycling)



同じく、TEAM BRIDGESTONE Cyclingに所属し、マウンテンバイク・クロスカンントリー全日本選手権(2021年)優勝の沢田時選手への移住インタビューを行いました。

沢田選手は、静岡県東部に引っ越して約半年。静岡県での発見と開拓の日々を教えてくださいました。「富士山は毎日見えるものではないんですね」という発言には、元々住んでいる私たちも「そういえば!」と再認識することもありました。

沢田選手から、東部地域は、自転車環境としてはバッチリとのお墨付きをいただきました。富士山や海の幸、伊豆の峠を満喫しているようです。オススメの場所もお聞きしました。



統計から見えてくる東部地域の姿Vol.1

—令和3年 静岡県年齢別人口推計



詳しくはこちら



本県では、公式HP「統計センターしずおか」で様々な統計データを公表しています。今回は、「令和3年静岡県年齢別人口推計」の「人口動態」と「年齢3区分別人口割合」の統計データを紹介します。

東部地域の人口は全国や県全体よりも減少率が高く、人口割合では生産年齢人口の割合が全国や県全体よりも低くなっています。データの出典、用語説明や市町別データ等の詳細については、リンク先をご覧ください。

表1：年間の人口動態表

【日本人及び外国人】（令和2年10月1日～令和3年9月30日）（単位：人・全国計のみ千人）

項目	人口				自然動態				社会動態			
	R2.10.1	R3.10.1	増減数	増減率%	出生者数	死亡者数	増減数	増減率%	転入者数	転出者数	増減数	増減率%
全国計(千人)	126,146	125,502	-644	-0.51	831	1,440	-609	-0.48	632	667	-35	-0.02
県計	3,633,202	3,606,480	-26,722	-0.74	22,282	43,190	-20,898	-0.58	135,286	141,110	-5,824	-0.16
東部地域計	1,113,282	1,103,512	-9,780	-0.89	6,383	13,682	-7,299	-0.66	40,721	43,202	-2,481	-0.22

表2：年齢3区分別人口と割合

【男女計】（令和3年10月1日現在）

項目	総数(人) 全国計(千人)	年齢3区分別人口(人)			年齢3区分別人口割合(%)		
		年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口
全国計	125,502	14,784	74,504	36,214	11.8	59.4	28.9
県計	3,606,480	428,105	2,048,982	1,080,454	12.0	57.4	30.6
東部地域計	1,103,512	125,331	623,233	344,731	11.4	56.5	31.2

東部地域局・熱海市・警察・消防・海保 共同ビーチパトロールの実施

危機管理

令和4年7月29日午前11時から晴天のもと、熱海サンビーチで海水浴客を対象に、遊泳中の事故防止を呼びかけるビーチパトロールを東部地域局、熱海市、熱海警察署、熱海消防本部、下田海上保安部と共同で実施しました。

今年は県内でも多くの海水浴場が開設され、新型コロナウイルスによる社会的規制も緩和され、飲酒や無理な遊泳による事故が多発しています。

ビーチで水難事故防止を呼びかけるのぼり旗と警察の置き引き注意ののぼり旗を掲げ、啓発グッズの入ったバックを配布しながら海水浴客に声掛けを行いました。



東部地域局は、14の市町を担当エリアとしています

沼津市・熱海市・三島市・富士宮市・伊東市・富士市・御殿場市・裾野市・伊豆市・伊豆の国市・函南町・清水町・長泉町・小山町



JR沼津駅北口から徒歩約10分

静岡県東部地域局

〒410-0055 沼津市高島本町1-3
 TEL 055-920-2139
 MAIL toubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp
<https://www.pref.shizuoka.jp/soumu/so-440/index.html>
 Toubu_Shizuoka shizuoka.pref_toubu

